

平成 24 年 1 月 10 日

府中市保育検討協議会  
会長 汐見 稔幸 様  
委員の皆様

府中市保育所父母会連合会 米本 茜

第5回保育検討協議会にて、保育課長さんから「民営化は 4 月に決定していますので、それを前提に話し合ってください」と言われ、大変驚きました。

これまで保護者が市から聞いていた説明とは、大きな食い違いがあったからです。

議論の途中で木村副会長より、「皆さん民営化方針は納得されているとのこと、よろしいですね」と確認がありましたが、その場では私個人の認識間違いかもしれないので、一度父母連に持ち帰り確認してきました。

この協議会と並行して、保育課の課長さん、課長補佐さんに、父母連主催で各保育所での説明会をしていただいておりますが、これまでの説明の中で、市へのQ&Aでは「Q2『民間活力の導入』とは、府中市の場合具体的にはどのような内容ですか？どのように保育所が変わるのですか？」

の問いに対し、

「本市では、指定管理制度等の活用を含めた民間委託、民営化、民間譲渡などを考えています（父母連ニュース『すべりだい 1.5号』より）」

との回答で、ガイドラインに示された民間移譲＝民営化に限った内容であるとは読み取れません。

またQ6で、「これは『決定ですか?』』という問いに、

「秋から開催予定の協議会の中で、保育行政のあり方や公立保育所の機能・役割のほか、民間活力の導入についても併せて検討する予定で、保護者や市民の方のご意見も広くうかがいながら、進めていきます。（同上）」

とありますので、私をはじめ保護者は、この検討協議会で民間活力の導入の方法についての検討や、もっと根本的な、民間活力を導入する理由や根拠が議論されるものと認識していました。

また、9 月 29 日に父母連全体に対する説明会で、保育検討協議会はどのような権限・効力を持つのか という保護者の質問に対する答えの中で

『もし協議会で民営化なんてダメだ、もってのほかだ、もっと保育にお金をかけるべき

だという答申を受けたら、それを受けてまた市長が判断します』

と、おっしゃっています。

これは、この検討協議会で民営化そのものの是非について議論する場面があるものと認識できるお言葉だと思います。

そもそも、初めて私たちが民営化を進めるというお話を伺った際にも、「公立保育所への民間活力の導入は平成 22 年の行革プランに載っていて、すでに周知されている」ということで、今年4月に決定したというお話ではありませんでした。

民営化へ進む、というお話を受けて、父母連加盟の全保護者を対象に、民営化に関するアンケートを実施し、そのまとめをニュースにも掲載しました(『すべりだい2号』)最後の「民営化します」と聞いたらどう思いますか?の問いに、約半数の保護者が「市の説明を聞いてから判断する」と答えています。アンケートを行ったのは7月で、その時点ではまだ各保育所での説明会前だったのですが、この答えは、民営化を柔軟に受け入れる保護者が多いことを示しているわけではなく、民営化の内容に関して市からの情報が少なすぎて議論のしようがなく、そのため態度を留保した慎重な保護者が多かったということです。

説明会がひとつおわり終わりましたら、また全世帯対象のアンケートをする予定です。

父母連としては、現時点で民営化について賛成も反対も決めていません。

それと同時に、この協議会へ、『民営化を前提として、受け入れて』参加しているわけでもありません。その立場ははっきりしておかねばと思い、本日 発言させていただきました。

また今後、民営化の中身を十分練って示した上で、広く市民や市議会にも伝えて、その上で判断できるようにしてもらいたいと思います。

私ども父母連は、府中市に対し以上のように要望してまいりますので、保育検討協議会としてもご理解いただけますよう、お願い申し上げます。

以上

## ■ 府中市のこれまでの経緯

府中市で民営化の話が持ち上がったのは、今回が初めてではありません。平成14年において、市の『子育て支援の重点施策』の中に「公立保育所の一部を民営化する」という内容が盛り込まれましたが、その時は「正規職員の増員なしに、新しい保育サービスを行う」という条件で平成16年、民営化が中止されました。新しい保育サービスの内容は以下の通りです。

- ①公立保育所の増改築で、定員80名増
- ②20時までの延長保育と年末年始保育、アレルギー食対応 (→20時までは3園で実施。)
- ③子育て支援の地域拠点としての役割を担う (→子育てひろば「すきっぷ」開催や園庭開放など)
- ④職員の府中独自の加算をなくし、都の基準へ下げる (以上 すべりだい2008年1号より一部抜粋)

その後、平成20年に策定された『府中市行財政改革推進プラン』で再び公立施設における『業務の外部委託』が示され、6カ年計画(H20~H25年)で進んでいくとのことでした。

21年度には具体的検討に入るとされていましたが、市は主に待機児童対策として私立保育園新設の方に重点をおき、24年度までに計10園もの私立保育所が新設されました。その間の22年度、23年度と民間活力の導入に関しては進展がありませんでした。

そして今年度、1月に当選した市長の『行財政改革の徹底と効率的な経営を重点に、健全財政を維持』という公約にも沿って、民間活力の導入を進めると私たちに伝えられたのです。

## ■ 府中市の今後の予定

すべりだい1号でもお伝えしましたが、市のスケジュールは以下の通りです。

- ・7月 公立・私立の認可保育所利用者へ現状についての保育課アンケート(←父母連アンケートとは異なります)
- ・8月 公立保育所へ『民間活力の導入』を進める際の手法(案)を府中市ホームページや広報で発表、パブリックコメント実施(1か月間くらい)
- ・10月 市民や有識者参加の協議会を設ける(5回程度)
- ・H25年度 協議会で出た結論を参考に『公立保育所のあり方に関する計画(仮称)』を作成、保護者へ説明会

保護者の声を市に伝えるには今回の父母連アンケートの他、保育課のアンケート(時期が重なりそうですので間違わないようご注意ください)、パブリックコメントなどに、できるだけ多くの皆さんに協力してもらうことが大切です。どうぞよろしくお願いいたします。

## ② 保育課に聞きました その2～すべりだいを読んでのQ&A

『すべりだい1号』を読んで保護者の方から寄せられた疑問を、保育課に聞いてみました。ひとりの疑問はみんなの疑問!より深く民営化問題について知っていただき、アンケートでお答えいただくための資料として、ぜひお読みください。

お答えくださったのは、市役所子ども家庭部保育課の小森課長補佐です。

Q1 そもそもなぜ民営化したいのですか?

これまで、市では市民サービスの維持向上に努める一方、行政運営の効率化や財政の健全化を図ってきました。しかし、近年の長引く不況によって市税などの財源が大幅に減少していることに加え、保育分野においては、需要の急速な増加や保育ニーズの多様化に対応していくため、早急に民間活力の導入を検討しな

ければならないと考えています

Q2 「民間活力の導入」とは、府中市の場合、具体的にどのような内容ですか?

どのように保育所が変わるのですか?

本市では、民間活力の導入を「事務・事業の民間委託に関する基本指針」や、他自治体の取組状況などを参考に、指定管理制度等の活用を含めた民間委託、民営化、民間譲渡等を考えています。

公立保育所の今後のあり方については、Q6の回答につながるようになりますが、保育検討協議会で議論していただく予定です。

Q3 民営化は本当に必要ですか?

現在、保育をめぐる課題が山積しています。地域における子育て支援などのニーズの多様化や公立保育所の役割の変化、公立私立保育所の役割分担のあり方を含め、保育サービスの再編が財政難の中、厳しく迫られています。これを、民間活力導入の検討を進める大きな要因と捉えています。なお、保育所の増設や待機児童の解消など、これまでの保育施策の充実、民間活力の導入によるところが大きいと思います。

Q4 民営化されると保育料は変わりますか?

変わりません。公立、私立ともに国が定めた基準に基づき運営されている認可保育所であり、保育料に違いはありません。今後については、国の新たな制度における利用者負担の考え方を注視し、国の新制度施行に合わせて、改めて検討する必要があると考えています。

Q5 財政難が理由なら、保育への予算配分は適切なの?

今回の民間活力の導入については、これまでご説明してきたように、財政上の理由だけではありません。保育所関連予算については、認可保育所を適正に維持できる経費を配分しています。

Q6 これは『決定』ですか?保護者が反対したら白紙に戻りますか?

本市としては、児童福祉の観点や子育て支援の視点に立ちながら、多様な保育サービスのさらなる向上を目指して、民間活力の導入を進めたいと考えています。また、秋から開催予定の協議会の中で、保育行政のあり方や公立保育所の機能・役割のほか、民間活力の導入についても併せて検討する予定で、保護者や市民の方のご意見も広げたいと考えています。

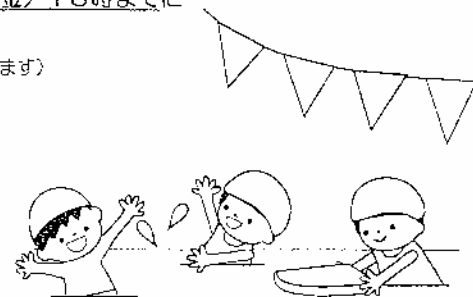
## ③ アンケートを実施します

すべりだいと一緒にアンケートを配布します。できるだけ多くの保護者の方のご意見をいただき、要望書にして市政に伝えていきたいと思っています。選択方式の設問の他に、ご意見・ご要望・疑問点などどんな事でも自由にお書き下さい。ご協力よろしくお願いいたします。

★お忙しい中大変恐縮ですが、7月13日(金)18時までに各父母会ポストにお入れ下さい。

(集計作業がありますので、日時厳守でお願いいたします)

以上



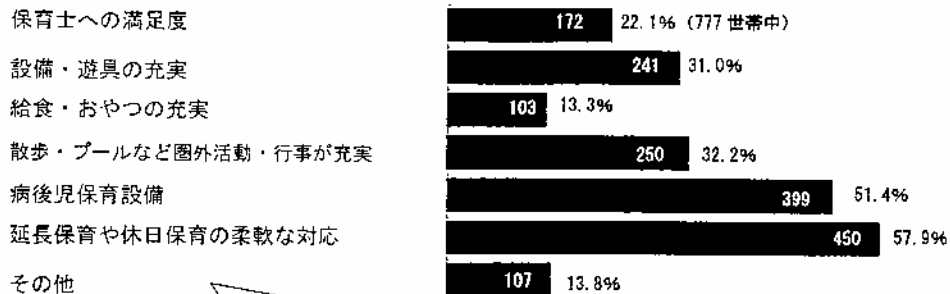
### ③ 民営化について アンケート結果

# すべりだい

父母連合会 2012年度 2巻  
父母連合会  
2012.9.1発行

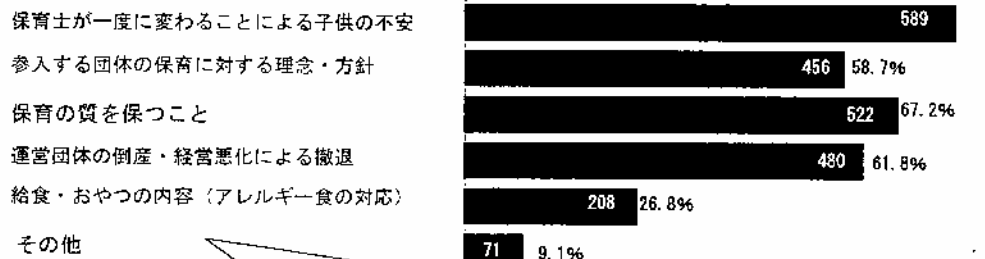
#### ◆ 「民営化」と聞いて期待することはどのような点ですか。(複数選択)

(一部抜粋)



音楽や園外保育、学芸会、リトミック、スイミング、逆上がり指導等の教育的な保育。特別な対応が必要な子どもの受入れ。期待できない。

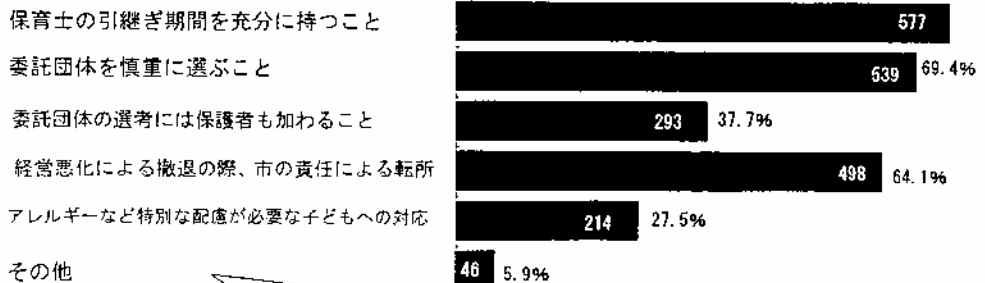
#### ◆ 「民営化」と聞いて不安に思うことはどのような点ですか。(複数選択)



収益重視になり、安全・衛生面の質が低下するのでは？  
経営層が変わるたびに保育方針が変わるのでは？  
建物の耐震性設備、保育料(備品の費用)の値上げ  
事故・ケガ・食中毒等あった際に責任の所在がどこにあるのか？

#### ◆ ゆずれないと思う条件整備 (複数選択)

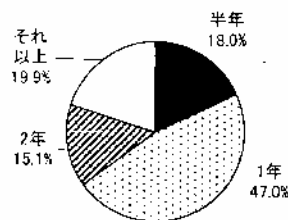
74.3% (777世帯中)



指導・監視の徹底。  
保護者が納得いくまでの説明を充分に行うこと

保育士の引継ぎ期間を十分に持つこと(回答数 577件)

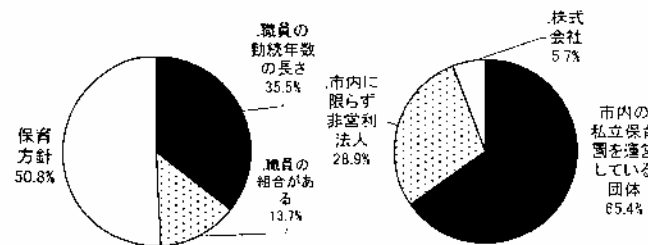
#### ① 希望する引継ぎ期間は？



委託団体を慎重に選ぶこと(回答数 539件)

#### ② 重視する点は？

希望する団体は？



#### ◆ 「民営化」について該当する意見 (複数選択)

民営化にするなら、一度全ての児童を卒園させてから民営化するほうがよい(事実上の廃園)



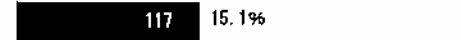
民営化が回避できるなら保育料が多少値上がりしてもかまわない(現在、府中市は国基準額の半分)



経営委託ではなく、業務の部分委託(給食、雇用=人材派遣)などにすべき



公立2か所を1つに統合して、子どもも先生も一緒に移動する方がよい

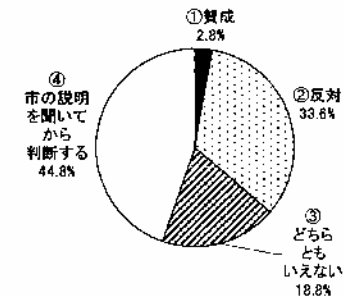


無回答



#### ◆ もしも「今通っている保育所が民営化します」と聞いたらどう思いますか。

	回答数	割合
①賛成	22	2.8%
②反対	261	33.6%
③どちらともいえない	146	18.8%
④市の説明を聞いてから判断する	348	44.8%
合計	777	100%



## ④ まとめ

今回のアンケートでは通常保育に関して、セキュリティ対策以外の項目では満足・ほぼ満足との回答が多く、現状の保育内容に保護者が納得している様子がうかがえました。

一方民営化に関する設問では、不安に思う点として「保育士が一度に変わること」「保育の質を保つこと」を約7割の保護者が選んでおり、今の保育が変わってしまうことに多くの方が不安を感じていることがわかりました。

また、今までの経緯と保護者への説明がないことから、「説明を聞いてから判断する」方が多数いらっしゃいました。

自由意見欄にもたくさんの方の民営化についての質問が寄せられました。中でも「子どものことを一番考えてほしい」「保護者が納得するまで十分な説明がほしい」との意見が多く、今後民間活力の導入がどのような形で検討されていくのかを、私達保護者も確認しながら説明を求めていきたいと思っております。以上のことを要望書にして市政へ伝えます。

9月3日より「民間活力導入におけるガイドライン」が公開されます。併せて9月3日(月)よりパブリック・コメントが実施されます。各保育所にも「意見受付箱」が設置されますので、積極的に意見を投函していきましょう。

次回の『すべりだい』では、引き続き民営化問題に関する情報をお伝えします。